

こだわりポイント!

現在、地元にある蒲郡高校との共同企画が「ごりやく市」の華となっているが、他にも地元の幼稚園・小学校・中学校との企画も頻繁に行われている。また、空き店舗を活用した憩いの場の提供や、地域包括支援センターの協力により高齢者の健康相談や来場者にお茶をふるまうといった活動も行っている。

さらに、当商店街は社会貢献活動にも積極的だ。エコキャップを「ごりやく市」で回収し、発展途上国や東日本大震災の際にチャリティ基金として寄付する活動も行っている。



▲「なごみ会」や学生など様々な団体が参加している。

◀学生も参加し、イベントをさらに盛り上げる



高齢者の健康相談

▶ごりやく市のマスコットキャラクター「こんざち」

❖取組の効果

「ごりやく市」を開催する以前は、所属する発展会が異なると、組合員同志でも顔を知らないことが多かった。しかし、「ごりやく市」を実施したおかげで、組合員同志のコミュニケーションも増え、協力意識が強くなった。はじめは商店街のみが主体となって実施していたが、徐々にNPOや地元の学校、ボランティアなどと連携するようになり、今では商店街だけでなく地域社会全体で「ごりやく市」を支えているといっても過言ではない状況だ。また、連携のおかげで若い世代が「ごりやく市」に親しみを持つようになってくれた。地域社会と商店街との結束力は当商店街の根源的な力になるはずだ。

❖今後の課題

平成25年で第58回を迎えた「ごりやく市」だが、その盛況を商店街の平常時の活性化に繋げる仕組みを造るという課題は残るものの、「ごりやく市」の成果は非常に大きい。

今後の課題の1つが「ごりやく市」を運営する実行委員だ。当商店街では各店舗を継ぐような若い世代が少なく、商店街主導での運営は困難となる可能性が高い。その対策として「ごりやく市」に参加意欲の高いNPOに運営の指揮を任せ、商店街がサポートするという形を目指していく。実現すれば、「ごりやく市」の際に、商店街の組合員は店の営業やイベントへの出店に集中できるだろう。また、NPOに所属する若い世代の力により、「ごりやく市」の更なる活性化も期待できるはずだ。

取組

「なごみ会」の活動

その他
(女性部による景観整備)

❖取組を開始したきっかけ

「なごみ会」は平成14年10月1日に立ち上がった蒲郡商店街の女性部で、中央通り発展会・銀座通り発展会・駅前通り発展会の3つの発展会に所属する女性で構成されている。

愛知県商店街振興組合連合会の講習会に参加した女性たちの「商店街を男性陣に任せきりにするのではなく、女性陣も何かできることはないのか」という思いから生まれた組織だ。

取組の概要 >>>>

「なごみ会」の主な活動として「なごみ茶屋」、「花の飾りつけ」、「商店街の清掃」がある。

「なごみ茶屋」は第1回の「ごりやく市」から続いている、団子や甘酒等の販売を行う活動であるが、大変好評で「ごりやく市」の盛り上げ役をかつている。また、ここでの収益などを用いて、空気をきれいにする効果を持つ光触媒造花を購入し、商店街のポールや街路灯などに飾りつけを行い街をクリーンかつ華やかにしている。

また「商店街の清掃」として毎月第1日曜日の朝に商店街内の美化活動を行っており、来街者が買物しやすい環境づくりに尽力している。



商店街の清掃活動を行う「なごみ会」のメンバー

こだわりポイント!

なごみ会の魅力は女性目線による細やかな心配りと発想力だ。

「ごりやく市」で開催される「なごみ茶屋」では、団子の販売だけではなく、寒い時期の開催に合わせて甘酒を販売するなど、季節に合わせた工夫をしている。

また、平常時には女性ならではの観点から男性陣が目届きにくい「花の飾りつけ」や「商店街の清掃」で力を発揮している。



◀ごりやく市の盛り上げ役の「なごみ会」

▶女性ならではの心配りで街を明るく

❖取組の効果

「ごりやく市」で賑わいを創出している「なごみ茶屋」は、販売・営業のみに留まらず、近隣住民の井戸端会議的な場にもなっており、結果、住民の憩いの場としても役割を果たしている。また、「なごみ会」結成により商店街の女性陣の結束力や意識向上に良い効果をもたらしており、商店街の更なる活性化が期待できる。



❖今後の課題

「なごみ会」の課題は、会員数の減少である。結成当初は多くの会員が所属していたが、現在、やや減少傾向にある。これまでの活動を継続させ、現会員の結束力をさらに深めていくと同時に、非会員が一人でも多く参加したくなるような、魅力溢れる活動内容ができるよう商店街全体一丸となって検討に努める予定だ。

商店街DATA

「蒲郡商店街振興組合」

<http://www.sangyou.nrc.gamagori.aichi.jp/gamag/>
がまぐねっと(銀座通り・中央通り・駅前)

所在地 ● 蒲郡市港町18番23号

アクセス ● JR蒲郡駅 徒歩5分
(駅をはさんで南北に広がり、蒲郡市の中心市街地を形成している。かなり広範囲にわたる。)

設立年月日 ● 昭和39年2月8日

組合員数 ● 135名(平成25年9月30日時点)

代表者 ● 小田 裕己

TEL ● (0533)68-7791

